News Release ヤマハ株式会社

2014 年 6 月 4 日

2013 年国内 SOHO ルーター市場 1 位*1、拠点向け VPN ルーター新モデル
従来モデル『RTX1200』の機能を継承し、GUI を刷新

ヤマハ ギガアクセス VPN ルーター 『RTX1210』

– 2014 年 11 月発売開始 –

ヤマハ株式会社は、中小規模拠点向け VPN ルーターの新モデルとして、ギガアクセス VPN ルーター『RTX1210』を 2014 年 11 月から発売します。

＜価格と発売時期＞

■本体

品名	品番	本体価格	初年度販売計画台数	発売時期
ギガアクセス VPN ルーター	RTX1210	125,000円（税抜）	30,000 台	2014 年 11 月

■オプション（別売）

品名	品番	本体価格	発売時期
ラックマウントキット	YMO-RACK1U	18,000円（税抜）	発売中
ウォールマウントキット	YWK-1200C	18,000円（税抜）	発売中
RJ-45 コンソールケーブル	YRC-RJ45C	4,800円（税抜）	発売中
microSD カード	MSD1-002GTY	オープン価格	発売中

＜製品の概要＞

ヤマハ株式会社は、日本のインターネット普及元年に近い 1995 年にルーター市場に参入以来、中小規模ネットワーク、SOHO を中心とした多くの企業に導入いただき、国内において 2013 年 SOHO ルーター市場シェア No.1*1 を確立しています。2008 年に発売した RTX1200 は省エネ、モバイルネットワークなど、企業ネットワークに求められる要件を先取りし、国内市場をリードしてきました。
今回、RTX1200 の後継モデルとして『RTX1210』を発売いたします。『RTX1210』では RTX1200 のコンセプトを完全に継承すると同時に、新しい時代に対応するための改善を積極的に行いました。
中小規模ネットワークでは専任のネットワーク管理者が常駐していないケースが多く、設定、運用、管理の負荷軽減を強く求められています。『RTX1210』では GUI を全面的に再設計し、ヤマハルーターをより簡単に導入いただけるようになりました。さらに、ネットワークの見える化として高い評価をいただいているスイッチ制御を進化させ、ネットワーク機器配下に接続されている端末まで管理できる「LAN マップ」を新たに搭載しました。
また、ルーター基本性能はスループット*2 最大 2Gbit/s、VPN スループット*3 最大 1.5Gbit/s と向上する一方で、動作環境温度 45℃対応、EEE（Energy Efficient Ethernet） 搭載による省エネ対応など、環境性能も進化しています。

＊1 出展：IDC Japan「国内ルーター市場 2013 年の分析と 2014 年～2018 年の予測」（IDC #14010103、2014 年 5 月発行）
＊2 RFC2544 に準じた測定値 （NAT なし・フィルタなし、双方向） です。
＊3 AES+SHA1 利用時の RFC2544 による測定値（双方向）です。

＜主な特長＞

1．ネットワーク構築から運用管理まで使いやすさを追求した新 GUI 搭載

『RTX1210』は、ネットワークの構築から運用管理まで使いやすさを追求した新 GUI を搭載しました。ヤマハルーターを初めてご使用になる方やコマンドラインによる設定が不慣れな方でも、NVR500 や RTX810 で好評の「かんたん設定」ページをより進化させた新しい「かんたん設定」画面で、基本的なネットワークを容易に構築することができます。
さらにFWX120で実現した「ダッシュボード」機能を『RTX1210』の新GUIでもお使いいただけます。運用管理やトラブルシューティングに有用な様々なガジェットを利用環境に合わせて取捨選択し、画面上に自由に配置することでより直感的にネットワークの状態を把握することができます。

[画面 1: かんたん設定]

（注） 掲載の画面は開発中のものです。仕様は予告なく変更することがあります。

2. ネットワークの見える化の拡張

スイッチ、無線 LAN アクセスポイントの統合管理機能であるスイッチ制御の画面を『RTX1210』では「LAN マップ」として再構成し、LAN 内のネットワーク構成をよりわかりやすく表示できるようになりました。
「LAN マップ」では、スイッチ、無線 LAN アクセスポイントのみならずその配下の PC、プリンター、ネットワークカメラ、POS 端末、スマートデバイスなどの端末を表示＊4 することができます。さらに異常の自動検知およびその通知等、トラブル発生時の原因究明に役立つ機能も併せて提供することで、ネットワーク管理者にやさしい管理、運用の環境を提供します。

＊4 無線 LAN アクセスポイント配下の端末表示は、『RTX1210』発売後対応予定です。

[画面 2: LAN マップ]

Port	種別	メーカー	機種名	コメント
2		RICOH	imagio Neo 453RC	Room_Aのプリンタ
3		Sony	VAIO Pro 13	山葉太郎
4		TOSHIBA	dynabook Satellite B654	山葉次郎
5		Dell	Latitude E5530	営業用
6		YAMAHA	SWX2200-8G	

（注） 掲載の画面は開発中のものです。仕様は予告なく変更することがあります。

3. ルーター基本性能の向上

『RTX1210』には 10 個の LAN ポートが搭載されており、LAN1 は 8 ポートのスイッチングハブとなっています。また、すべての LAN ポートがギガビットイーサネットに対応しています。スループットは最大 2Gbit/s となり、VPN スループットは最大 1.5Gbit/s を実現します。

4. USB データ通信端末を利用したデータ通信

『RTX1210』は USB ポートを搭載し、USB データ通信端末を接続して携帯電話網を WAN 回線として使用することが可能です*[5]。これによりメイン回線が切断された場合のバックアップ回線として携帯電話網を利用できるほか、有線回線未提供エリアや工事現場、臨時店舗などにおいても回線工事無しでネットワーク環境を構築することができます。

＊5 対応端末は、当社ネットワーク機器ホームページにて順次公開してまいります。

5. 2020 年から始まる ISDN マイグレーション*[6]への備え

『RTX1210』はビジネス用途において根強い人気のある ISDN 回線の接続機能を提供するため、ISDN や専用線を収容する ISDN S/T インターフェースを 1 ポート搭載します。同時にフレッツ光ネクスト回線のひかり電話を利用した帯域確保型データ通信サービスであるデータコネクトに対応しており、ISDN 回線からの移行を計画的に進めることができます。

＊6 2020～2025 年に日本国内の固定系電話回線網の PSTN （ISDN） から IP ネットワーク （NGN もしくはフレッツ光ネクスト） への移行 （マイグレーション） が計画されております。
PSTN/ISDN の音声通信はフレッツ光ネクスト回線の「ひかり電話」で代替し、ISDN のデータ通信は「データコネクト」で代替されます。

6. スマートフォン/タブレット端末連携（L2TP/IPsec）

『RTX1210』は L2TP/IPsec に対応しており、スマートフォン、タブレット端末からインタ―ネット越しに『RTX1210』配下のプライベートネットワークへセキュアに接続することが可能です。

7. ファンレスおよび動作環境温度 45℃対応

『RTX1210』は、ファンレスによる静音設計であると同時に、放熱効率に優れた金属筐体を採用することで動作環境温度として最大 45℃に対応しています。

8. 地球温暖化対策（グリーン IT）に対応した省エネ性能、機能を強化

『RTX1210』の LAN ポートは EEE （Energy Efficient Ethernet） に対応し、イーサネットの省電力化を実現しています。最大消費電力は 14.5W となり、全ポートギガビットイーサネットに対応した中小規模ネットワーク・SOHO 環境向けルーターとして業界トップレベルの低消費電力の製品となります。

＜主な仕様＞

赤字部分は RTX1200 との差分仕様です。

項目		仕様
品番		RTX1210
希望小売価格（税抜）		125,000 円
JAN コード		49 57812 57644 4
対応回線およびサービス網*7		FTTH（光ファイバー）、ADSL、CATV、ISDN (BRI)、高速ディジタル専用線（64kbit/s、128kbit/s）、ATM 回線、IP-VPN 網、広域イーサネット網、携帯電話網*8、フレッツ・サービス、IPv6 PPPoE/IPoE（フレッツ光ネクスト回線）、データコネクト（フレッツ光ネクスト回線）
インターフェース	LAN ポート	10 ポート（LAN1/LAN2/LAN3） *10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T、ストレート/クロス自動判別 *LAN1 は 8 ポートスイッチングハブ
	内蔵スイッチングハブ機能	ポート分離、LAN 分割（ポートベース VLAN）、ポートミラーリング、リンクアグリゲーション
	ISDN S/T ポート	1 ポート（終端抵抗 ON/OFF 可能）
	microSD スロット	1 スロット（microSD/microSDHC 対応、microSDXC は未対応）
	USB ポート*9	1 ポート（USB2.0 Type-A、給電電流：最大 500mA、USB メモリ/USB データ通信端末に対応）
	コンソールポート（設定用）	1 ポート（RJ-45、9,600bit/s [初期値]）
Flash ROM		32MB
RAM		256MB
状態表示ランプ		前面：28（POWER、ALARM、STATUS、LAN [LINK×10、SPEED×10]、ISDN [L1/B1、B2]、microSD、USB、DOWNLOAD）
動作環境条件		周囲温度 0～45℃、周囲湿度 15～80% (結露しないこと)
電源		AC100～240V (50/60Hz)、電源内蔵、電源インレット (3 極コネクター、C13 タイプ)、電源スイッチ
最大消費電力 (皮相電力)、最大消費電流、発熱量		最大 14.5W (28VA)、0.28A、52.2kJ/h
省エネ機能		EEE (Energy Efficient Ethernet)、未使用 LAN ポートのシャットダウン、microSD スロット/USB ポート停止
筐体内温度測定		温度計内蔵（コマンドで確認、SNMP による取得、閾値設定による SNMP トラップ、ALARM LED による警告）
筐体		金属筐体、ファンレス、セキュリティースロット(ケンジントンロック用)
電波障害規格、環境負荷物質管理		VCCI クラス A、RoHS 対応
外形寸法		220 (W) ×42 (H) ×239 (D) mm（ケーブル、端子類は含まず）
質量		1.5kg (付属品は含まず)
付属品		電源コード、電源コード抜け防止金具、冊子（はじめにお読みください）、ゴム足、CD-ROM (1 枚：[PDF]取扱説明書・コマンドリファレンス・設定例集、[ソフトウェア]RT-FileGuard、MD5SUM)
スループット		最大 2Gbit/s
IPsec スループット		最大 1.5Gbit/s
経路エントリー数		10,000
VPN 対地数	最大設定可能数*10	100
	IPsec	100
	L2TP/IPsec	100
	L2TPv3	9
	PPTP	4
NAT セッション数		65,534

*7 ADSL、CATV、FTTH 等の回線との接続には、別途 ADSL モデム、ケーブルモデムまたはメディアコンバーターが必要です。ATM 回線との接続には、ATM-TA が別途必要です。
また、複数のパソコンでの使用を認めていないプロバイダもあるため、契約内容を確認ください。

*8 USB ポートに USB データ通信端末を接続する必要があります。

*9 全ての USB メモリの動作を保証するものではありません。また USB ハブは利用できません。

*10 複数の VPN 機能を併用する場合に、合計で設定することができる数です。

●2014 年 6 月現在の情報です。仕様および機能の名称は予告なく変更することがあります。

●外部データベース参照型 URL フィルターの対応は予定しておりません。

●文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

ヤマハ　ギガアクセス VPN ルーター『RTX1210』

本体価格　125,000 円（税抜）

※RTX1210 の画像データは下記ウェブサイトよりダウンロードできます。

http://jp.yamaha.com/news_release/

この件に関するお問い合わせ先

ヤマハ株式会社

■報道関係の方のお問い合わせ先

広報部　宣伝･ウェブコミュニケーショングループ

窪井、千葉

〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11

TEL ０３－５４８８－６６０５

FAX ０３－５４８８－５０６３

ウェブサイト http://jp.yamaha.com/news_release/

（取材申し込みや広報資料請求が可能です。）

■一般の方のお問い合わせ先

ヤマハルーターお客様ご相談センター

TEL ０３－５６５１－１３３０

FAX ０５３－４６０－３４８９

ウェブサイト http://jp.yamaha.com/products/network/